

原水爆禁止2010年世界大会代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031 FAX:03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年8月1日 No.17 国際会議まであと1日

世界的な核兵器廃絶の大波つくりだした

潘基文(パン・ギムン)国連事務総長からメッセージとどく!



国際平和会議でスピーチする潘事務総長(ニューヨーク、現地時間5月1日)

潘基文国連事務総長から8月6日付で原水爆禁止2010年世界大会へのメッセージが届きました。全文を紹介します。

2010年原水爆禁止世界大会へのメッセージをお送りできることを嬉しく思います。

みなさんの努力は、世界的な核兵器廃絶支持の大波をつくりだしました。日本の偉大な芸術家、葛飾北斎が昔描いたような、大きく美しい、壮大な波です。

日本からは、3つの団体が集めた核兵器廃絶を求める重要な署名が、今年国連に届けられました。原水協は日本国内と世界中の多くの団体と協力して、600万をはるかに超える署名を提出しました。日本労働組合総連合会と原水禁、核禁会議も600万を超える署名を提出しました。また核兵器禁止条約を求める創価学会インターナショナルの署名には200万人の青年が署名しました。私は、この重要な大義を追求するすべての人々の大きな努力に称賛を送ります。

これらすべての署名は、核兵器のない世界を作る努力にはますます多くの世界市民が参加していることを表しています。私はこの世界的なキャンペーンに参加する人々の数の多さだけでなく、その多彩さに感銘を受けています。非常に多くの国々と異なる文化を持つ、所得レベルも大きく違う人々が、青年も高齢者もともに同じ目的のために手をつないでキャンペーンに加わっています。

みなさんが毎年開いておられる世界大会は、多くの重要な役割を果たしています。世界に対し、1945年8月広島と長崎で悲劇的に失われた多くの人々の命を想起させています。また、被爆者の困難と、被曝の長期的な影響で苦しむ被爆者を支援する必要性を思い起こさせます。そして大会は、若い人々の間での軍縮教育を促進する方法を探求するのを援助してくれます。

みなさんの献身にお礼を申し上げます。私自身としても、さらに核兵器廃絶・軍縮の仕事を続けていくつもりです。今日の平和記念式典への出席、[核兵器廃絶のための]5項目提案、国連での幅広い外交的努力もその一環です。みなさんとともにこの課題で前進できることを期待しています。これは人類すべての将来の福祉にとって本当に重要なことです。世界大会の大きなご成功をお祈ります。

【青森】千羽鶴に込められた思いを携えて世界大会へ!

八戸原水爆禁止の会は7月30日、原水爆禁止2010年世界大会代表の壮行会を開き14人が参加しました。

八戸医療生協から大会に参加する梅津諒さんに手渡されたのは、通所リハビリテーションの利用者が折った千羽鶴(右写真)。施設で介護福祉士として働いている梅津さんが世界大会に参加するので、リハビリ中の人たちがみんな折ったのだそうです。梅津さんは「いただいた気持ちを受け止め、大会でがんばってきます」と決意を述べました。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。